2015年3月期 第2四半期 決算説明会



2014年11月12日

http://www.tsugami.co.jp

1.長期ビジョン

P. 2

2.中長期的戦略

P. 3

- 3. 2015年3月期 第2四半期 業績概要
- P. $4\sim10$

- (1) 業績推移
- (2) 業績推移 四半期 -
- (3) 地域別売上高
- (4) 業種別売上高
- (5) 機種別売上高
- (6) 財務状況推移
- (7) キャッシュ・フロー

4. 2015年3月期 業績見通し

P. $11 \sim 15$

- (1) 業績見通し
- (2) 受注状況及び受注残高
- (3) 新製品開発
- (4) 研究開発費、設備·投融資額、減価償却費

1. 長期ビジョン

グループ長期ビジョン

ツガミは常に世界No.1の「高精度」「高速」「高剛性」 の工作機械を提供し続けます。

PRECISION TSUGAMI

強い技術力 ツガミ日本 1937年創業以来の 高い精密技術力

強い生産体制 ツガミ中国 小型工作機械メーカー 中国最大規模の量産工場 による安定品質・ 高いコスト競争力・供給力 強い財務体質 ッガミグループ 良質なB/S 高い自己資本比率 ROA

2. 中長期的戦略

■ 製品開発戦略

- 成長分野を狙った新製品の投入 主力製品の品揃え強化に加えて、新製品投入を加速する
 - ・IT・電子部品関連向け コア・ビジネスの一つとして引続き注力
 - ・自動車関連向け 安定的な需要による業績の底上げ
 - ・医療機器・航空部品等 複雑加工向け
 - ・他新製品

■ 地域戦略

- ▶ 成長地域を狙った事業戦略
 - 世界市場での生産・販売の増強
 - ・中国生産機種の拡大、 更なる量産対応への強化
 - ・インドでの量産・販売体制強化 ツガミインドによる市場の開拓
 - ・欧州での販売力強化 ツガミドイツ駐在の増員

3. 2015年3月期 第2四半期 業績概要

(1) 業績推移

2015年3月期 第2四半期 概況

<売上高>・前期比 +141億円(+91%)、期初予想比 +37億円(+14%)

IT関連向け大口需要に加え、自動車部品向け新製品も寄与

<利益面> ・ 純利益 前期比 +25億円(2.85倍)、期初予想比 +8億円(+31%)

増収に加え、新製品の売上が軌道に乗ってきたことによるコスト減

単位:億円

	2014年3月期					
	上期	下期	通期			
売上高	156	166	322			
売上総利益	37	34	71			
(売上比)	(23.9%)	(20.3%)	(22.0%)			
営業利益	8	4	12			
(売上比)	(5.1%)	(2.4%)	(3.7%)			
経常利益	14	5	19			
(売上比)	(9.0%)	(3.2%)	(6.0%)			
当期純利益	9	△6	3			
(売上比)	(5.7%)	(△3.2%)	(1.1%)			
一株当り当期純利益	12.1円	△7.4円	4.7円			

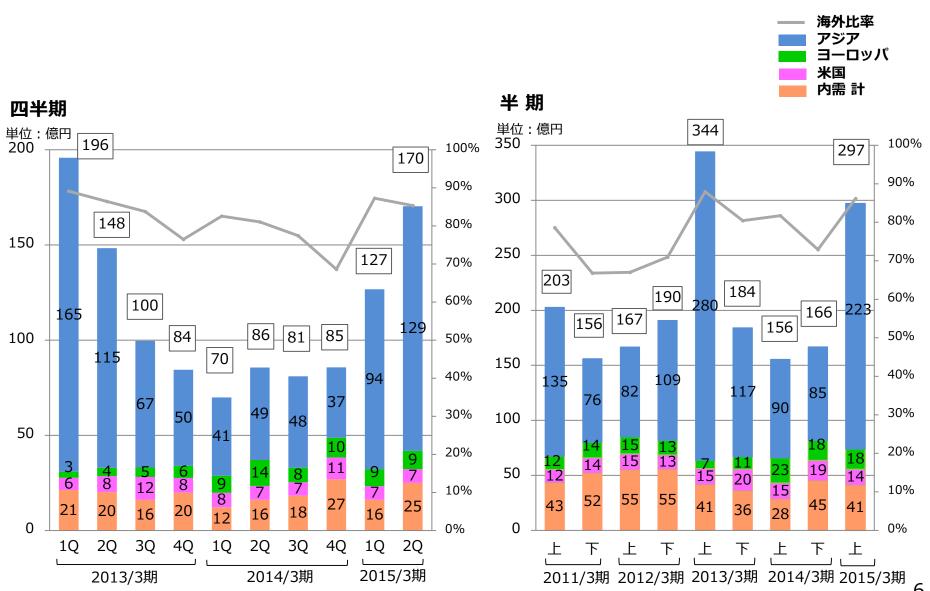
2015年3月期 上期						
実績	前年同期 差異		期初予想	期初予想 差異		
297	+141		260	+37		
80	+43					
(27.0%)	(+3.1%)		(-)	(-)		
48	+40		40	+8		
(16.0%)	(+10.9%)		(15.4%)	(+0.6%)		
49	+35		38	+11		
(16.4%)	(+7.4%)		(14.6%)	(+1.8%)		
34	+25		26	+8		
(11.5%)	(+5.8%)		(10.0%)	(+1.5%)		
47.2円	+35.1円		35.9円	+11.3円		

(2)業績推移 - 四半期 -

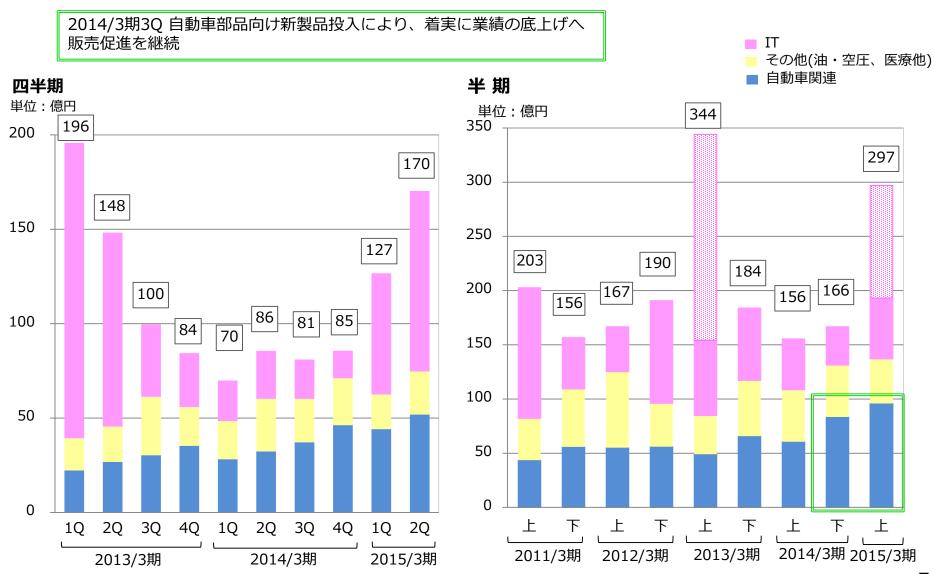
単位:億円

		2013年	三3月期		2014年3月期				2015年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4 Q	1Q	2Q	3Q	4 Q	1Q	2Q	
売上高	196	148	100	84	70	86	81	85	127	170	
売上総利益	48	39	34	26	18	19	17	17	34	46	
(売上比)	(24.3%)	(26.5%)	(33.9%)	(31.2%)	(26.3%)	(22.0%)	(20.5%)	(20.0%)	(26.9%)	(27.1%)	
営業利益	33	23	18	10	4	4	0	4	19	29	
(売上比)	(16.9%)	(15.7%)	(17.3%)	(12.9%)	(5.9%)	(4.4%)	(0.5%)	(4.1%)	(15.0%)	(16.7%)	
経常利益	28	22	16	2	11	3	6	△1	17	32	
(売上比)	(14.5%)	(14.5%)	(16.3%)	(2.3%)	(16.0%)	(3.2%)	(7.9%)	(△1.2%)	(13.2%)	(18.8%)	
当期純利益	18	13	9	2	8	1	4	△10	11	23	
(売上比)	(9.3%)	(8.8%)	(9.0%)	(2.1%)	(11.9%)	(0.6%)	(5.3%)	(△11.3%)	(8.6%)	(13.6%)	

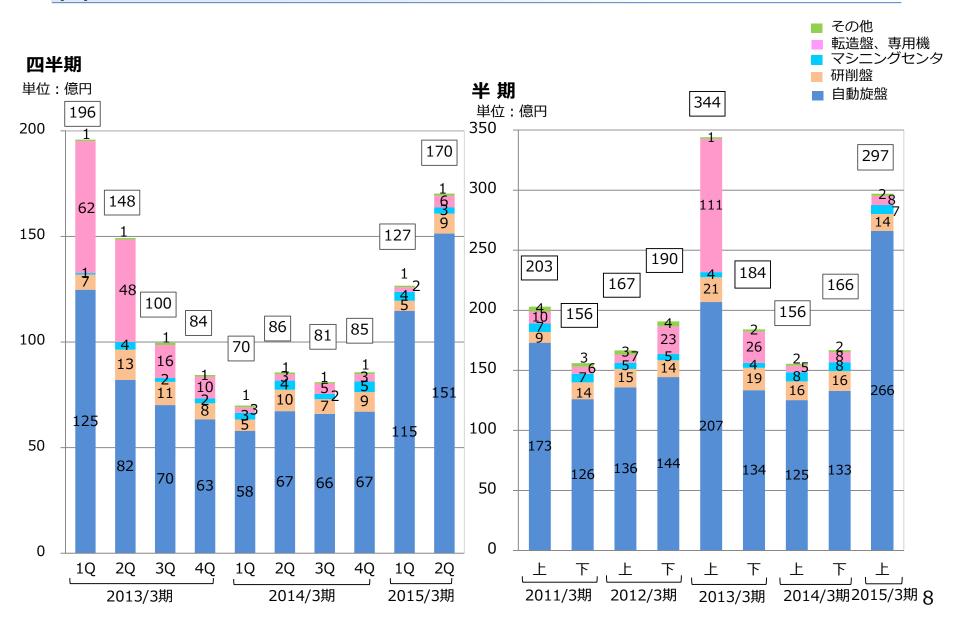
(3) 地域別売上高



(4) 業種別売上高



(5) 機種別売上高



(6) 財務状況推移

単位:億円

					増減
		2013/9末	2014/3末	2014/9末	2014/3末比
資産	計	460	523	609	+86
	流動資産	306	360	433	+73
	現預金	68	62	38	△24
	売上債権	54	67	144	+77
	たな卸資産	172	210	235	+25
	繰延税金資産他	12	21	16	△5
	固定資産	154	163	176	+13
	有形固定資産	101	104	111	*1 +7
	無形固定資産	3	3	7	*2 +4
	投資その他	50	56	58	+2
負債	計	137	207	257	+50
	流動負債	125	193	243	+50
	支払債務	67	106	130	+24
	短期借入金	41	61	85	+24
	未払法人税他	17	26	28	+2
	固定負債	12	14	14	+0
純資	隆	323	316	352	+36
	資本金・資本剰余金	182	182	182	0
	利益剰余金	124	114	145	+31
	自己株式	△10	△11	△12	△1
	その他有価証券評価差額金	12	14	16	+2
	為替換算調整勘定他	15	17	21	+4
自己	資本比率	69.2%	59.3%	56.7%	△2.6%

*1

中国工場棟(8号棟)	+	3
生産機械等	+	2
中国隣地取得	+	3
為替影響	+	4
	Δ	5

*2

PTC新規取得土地使用権 +4

(7) キャッシュ・フロー

単位:億円

	2014/3期 上期	2014/3期 下期	2015/3期 上期
営業活動によるC/F	18	△11	△28
償却前利益(税引前)	17	11	*1 54
 運転資金の増減額 	9	△15	*2 △67
法人税等	△8	△7	△15
投資活動によるC/F	0	△7	△10
日本工場設備	△1	0	$\triangle 1$
中国工場設備	△5	△5	*3 △10
7가"現地法人増資	-	△4	-
有価証券売却他	6	2	1
財務活動によるC/F	△8	12	14
短期借入金	4	19	20
社債の償還	△1.5	△1.5	-
配当金支払	∆4	△5	△4
自己株式取得	△6	riangle 1	*4 △3
為替換算差額	2	1	0.6
期中増減額	13	△6	△24
預金等期末残高	66	60	36

*1 <u>税引前利益 48.3</u> 減価償却費 5.3

*2 受手·売掛金増 △74.8 支手·買掛金増 19.1 たな卸資産増 △17.4 その他流動資産減 6.2

*3
中国工場棟(8号棟)△2.4
隣地取得 △3.0
隣地土地使用権 △3.7
生産機械他 △1.0

*4 <u>514千株取得</u>

2. 2015年3月期 業績見通し

(1) 業績見通し

2015年3月期見通し

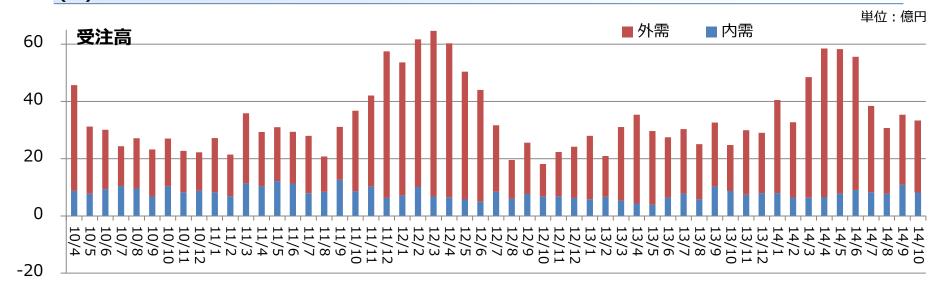
- ・国内、欧米、中国市場他も緩やかな回復中であるが、 牽引してきたスマートフォン等IT関連需要は不透明感もあり下期には見込まず
- ・自動車部品向け新製品等も堅調に寄与

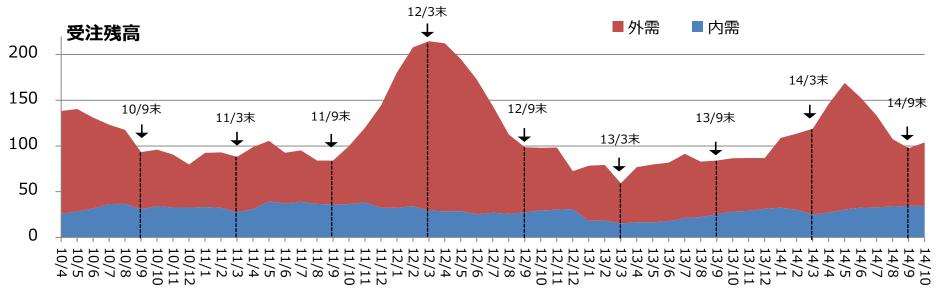
単位:億円

	半期					
	2014/3期 上期	2014/3期 下期	2015/3期 上期	2015/3期 下期(予想)		
売上高	156	166	297	203		
営業利益	8	4	48	19		
(売上比)	(5.1%)	(2.4%)	(16.0%)	(9.6%)		
経常利益	14	5	49	16		
(売上比)	(9.0%)	(3.2%)	(16.4%)	(8.0%)		
当期純利益	9	△6	34	12		
(売上比)	(5.7%)	(△3.2%)	(11.5%)	(5.9%)		
 一株当り当期純利益 	12.1円	△7.4円	47.2円	16.6円		

	通期							
2014/3期	2015/3期 修正予想	前年同期 差異		2015/3期 期初予想	期初予想 差異			
322	500	+178		460	+40			
12	67	+55		60	+7			
(3.7%)	(13.4%)	(+9.7%)		(13.0%)	(+0.4%)			
19	65	+46		58	+7			
(6.0%)	(13.0%)	(+7.0%)		(12.6%)	(+0.4%)			
3	46	+43		40	+6			
(1.1%)	(9.2%)	(+8.1%)		(8.7%)	(+0.5%)			
4.7円	63.8円	+59.1円		55.3円	+8.5円			

(2) 受注状況及び受注残高

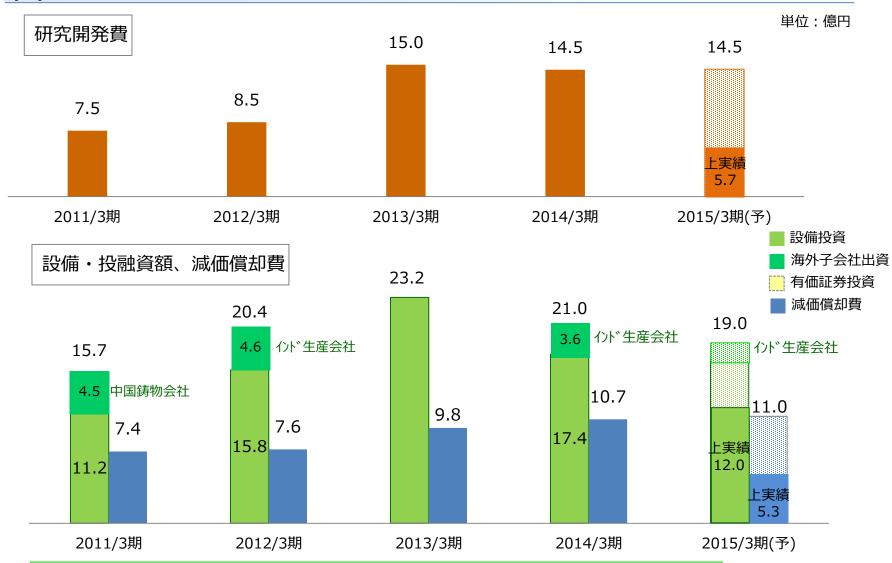




(3) 新製品開発

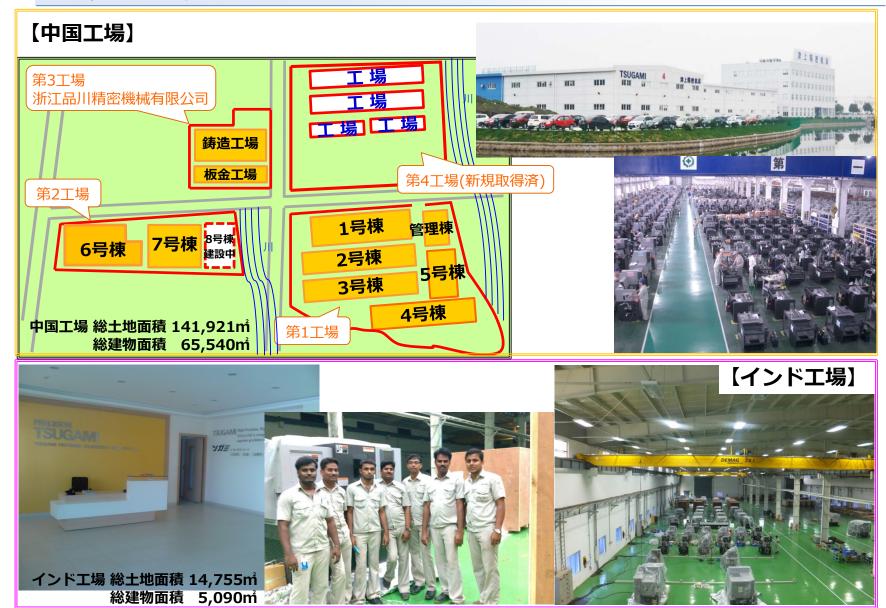
		販売開始	主たるターゲット
	M06J, M08J, M06SY, M08SY	2013/7月	自動車部品他
	M06D, M08D, M06SD, M08SD	2014/1月	自動車部品他
2012年底	M06JC	2014/2月	自動車部品他
2013年度 市場投入済	B020M	2013/6月	IT、自動車小物部品他
7 7327 171	B038T	2013/6月	自動車小物部品他
	VA3	2013/7月	IT、自動車小物部品他
	G350-750 (シリーズ2機種)	2013/7月	自動車部品
2014年度	自動旋盤 B0203/B0204/B0205/B0206-Ⅲ, B0123/124/125/126-Ⅲ, B073/74/75-Ⅲ	2015/3期 4Q ~	IT、自動車小物部品他
市場投入 予定 	自動旋盤 B0208W, C300-IV, C300H	2015/3期 3Q ~	IT、自動車小物部品他
	ターニングセンタ TMA8J, TMA8H	2015/3期 3Q ~	自動車部品他

(4) 研究開発費、設備・投融資額、減価償却費



過去5年で中国への投資はピークを超えたため、生産効率アップのための更新投資が中心に。 インドでの量産開始の準備中。金額は多額にはならないと計画

海外生産会社





当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。